

成人検診のご案内

～がん検診 愛する家族への贈り物 精密検査になったらすぐに受診しましょう～

がんは、今や日本人の死亡原因の第一位となり、日本人の2人に1人は何らかのがんにかかる時代です。がん検診を定期的に行うことで、がんの早期発見につながります。また、がん検診を受けて精密検査になったら、すぐに受診し治療することで、がんによる死亡率を減少させることができます。定期的に行うがん検診を受けて、あなたの健康寿命を延ばしましょう。

申込みについて

- ▶保健センターで受診…… P11～12
- ▶市内指定医療機関で受診… P13

ご迷惑
（だけ）



成人検診のご案内

種別	対象者	検診場所	申込み方法	費用	検診内容・種類	備考
健康診査	30歳～39歳 (昭和57年4月1日～平成4年4月1日生まれ)	保健センター	保健センターへ P11～12	1,000円	身体・血圧測定、血液・尿検査、内科診察	結果通知後に健康相談・教室を開催しています。
	40歳～74歳	国民健康保険や健康保険組合などの医療保険者が「特定健康診査」を実施します。 ※狭山市国民健康保険の加入者で対象の方に、市役所保険年金課から受診券とご案内を送付します。				
	75歳以上	後期高齢者医療制度の「健康診査」を実施します。受診場所：指定医療機関 ※対象の方には、市役所保険年金課から受診券とご案内を送付します。				

受診期間 保健センターで実施する検(健)診：P11～P12の日程を確認
指定医療機関で実施する検(健)診：4月から12月末日まで(申込みは11月末日まで)

胃がん検診	令和2年度未受診の方	保健センター	保健センターへ P11～12	1,000円	胃部レントゲン撮影 ※無料クーポン対象検診 下記参照	下記の方は保健センターでは受診できません ①バリウムのコップを自分で持ってお飲みになれない方 ②自力で立位を保持することや、撮影台の手すりを自分でつかむことが困難な方 ③聴力や理解に支障があり、技師の指示に従ってスムーズに動くことが困難な方
	50歳以上 (昭和47年4月1日以前生まれ)					
胃がん検診	年度中に下記節目年齢になる方 胃部レントゲンのみ受診できます。	市内指定医療機関	保健センターへ P13	1,500円	胃部レントゲン撮影 ※無料クーポン対象検診 下記参照	医療機関(P17～18参照)により、胃部レントゲン撮影と内視鏡検査を選択できます(年度中に40歳・45歳になる方は胃部レントゲンのみ受診可能です)。また、左記費用のほかに血液検査や治療費がかかる場合があります。
	40歳(昭和56年4月2日～昭和57年4月1日生まれ) 45歳(昭和51年4月2日～昭和52年4月1日生まれ)			2,000円	内視鏡(胃カメラ)検査 ※無料クーポン対象検診 下記参照	

右記の方は安全を考慮し、胃カメラの検診をお勧めします

①胃の手術を受けた方 ②バリウム製剤に対し、過敏症(じんましん・息苦しさ・手足が冷たくなる等)の既往歴がある方 ③過去にバリウムを飲んで、誤嚥したことがある方 ④便秘症の方(検診当日、すでに3日以上排便のない方等) ⑤腹部の開腹手術を受けたことがある方(食道、胃、十二指腸、大腸含む) ⑥腸閉塞を1年以内に起こした方または腸閉塞を繰り返す方 ⑦飲水制限のある方(腎不全・心不全等)

肺検診	40歳以上 (昭和57年4月1日以前生まれ)	保健センター	検診当日直接 保健センターへ P12	300円	胸部レントゲン撮影	※喀痰検査は喫煙指数(1日喫煙本数×喫煙年数)が600以上で50歳以上(昭和47年4月1日以前生まれ)の方が対象です。喀痰検査のみの受診はできません。痰がでない方は検査できません。
		市内指定医療機関	医療機関に直接申込み	800円	胸部レントゲン撮影、※喀痰検査	
				300円	胸部レントゲン撮影	
				800円	胸部レントゲン撮影、※喀痰検査	

大腸がん検診	40歳以上 (昭和57年4月1日以前生まれ)	保健センター	検査容器の配付日に直接受付窓口へ P12	800円	便潜血検査(2日法) 容器を持ち帰り便を採って血便の有無を検査	容器配付日時はカレンダーP12をご覧ください。
		市内指定医療機関	医療機関に直接申込み			

定期的に検診を受診している方に受診券を自動送付します。(年々P11)